

## 5・29「ごみゼロの日」取り組み



不法投棄等をさせない環境づくりを強化していくために具体的な活動を実施する期間として「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」が5月30日（ごみゼロの日）～6月5日（環境の日）に設定されています。

交野市環境部においても不法投棄撲滅にむけて毎年この時期に不法投棄対策の取り組みを行っていますが、今年は5月29日（水曜日）に交野市「ごみゼロの日」として不法投棄物の回収作業を行いました。

当日の具体的な取り組みとして、不法投棄多発地域（山間部、郊外など）の不法投棄物の一斉回収や、道路上などのごみステーションに長期間にわたって放置されているために通行の妨げになっている違反ごみ（不適正排出ごみ）の回収作業、また、ポイ捨てごみ（タバコの吸殻・空缶・ペットボトルなど）の清掃を行いました。



前日は雨が降っており天気が心配でしたが、当日は快晴のなか不法投棄等の回収作業に従事することができました。延べ人員63人、延べ車両台数20台が、不法投棄物の回収作業に従事し、不法投棄重量は約2.6tになりました。



# 不法投棄物回収の作業風景

## 山間部

脚立などを使用して  
フェンスを乗り越え、様々な大型  
ごみをロープで引き上げる様子







急斜面の木や草の間から  
細かなごみを拾い集めて

ケースやカゴなどに入れて  
引き上げました。







- 木製パレット
- 原付バイクのフレームなど



回収したごみを分別しました。



# 郊 外



事前に不法投棄パトロールで確認をしていた道路際、側溝などのごみを一齐回収しました。





高架下のガードレール周辺



大きな扉（サッシ）  
などを回収。



草むらには、衣類・寝具・シュートン・生活用品など、様々なごみが  
不法投棄されていました。



## 市街地

環境事業所から、9人（3人1組で3チーム）がそれぞれの方面に向かい道路上・歩道などに捨てられていたごみの回収をしました。



歩きながら、目立った  
ポイ捨てごみなどを回収。







とくに多かったのが「タバコの吸殻」で、他にナイロン袋・紙くず・木くず・缶ビン・ペットボトルなど様々なごみを回収しました。地域住民の皆さまから、「ご苦労さまです!」「ありがとうございます!」などお声掛けいただきました。



# 不法投棄物の回収量について

「ごみゼロの日」 不法投棄物回収量（単位 kg）		
	2019年	2018年
燃やすごみ	715	1,142
プラスチック製容器包装	1	2
缶・ビン	51	393
有料粗大ごみ	605	294
無料粗大ごみ	701	851
特別有料品目	77	63
処理困難物	317	363
家電リサイクル品	75	252
パソコン関連	50	27
蛍光管	2	—
自転車	31	—
合計	2,625	3,387



依然として不法投棄やごみのポイ捨てなどは後を絶ちませんが、今後も環境保全・環境美化のための不法投棄撲滅にむけた取り組みへのご理解とご協力をお願いいたします。

